

至誠の会 レポート vol.04



全国から注目を集める“ICT都市・前橋”

次世代通信システムの活用で住民サービスや利便性の向上を図り、地域の再開発に期待



前橋市では、超高速・多接続可能な次世代通信システム「5G」やAI(人工知能)を活用した地方発のICT(情報通信技術)サービスの開発や普及へ向けて取り組んでおります。まずは地域内の課題を浮き彫りにし、5G環境下における解決策を検討する目的で、前橋市は本年5月に「前橋5G等ICT利活用検討推進協議会」を発足しました。情報関係、プログラム、通信は勿論、ICTを利用して人手不足を解消したいという考えをお持ちの企業様にも参加を募っております。

本市の先進的な取り組みは総務省からも注目されてお

り、同省の有識者会議が視察を兼ねて前橋で開催されました。ICTにおける先進都市として、確実に前橋の存在感は高まっていると実感しております。

私は市長就任以来、ICTの利活用を全国に先駆けて進めてきました。マイナンバーカードを使った母子健康情報サービス、群馬大学との自動運転バスの共同研究、NTTドコモとの包括連携、ビッグデータの解析によって地域課題を明確にする東京大学との社会実験などが始まっています。前橋で芽吹き始めた様々な成果とICT都市としての今後の可能性について、本誌でご報告させていただきます。

前橋モデル×5G

広がる新たな可能性



これまでの取り組みと5Gで広がる可能性

健康データを活用して、 最適な医療やリハビリを提供できます

前橋市が取り組んでいるICTプロジェクトは、健康情報や母子健康情報にマイナンバーカードによってアクセスできる個人ポータルサイトから始まっています。そして救急車の医療情報の読み取りによる救命医療の拡充につながっています。5Gによって急患の様態を瞬時に病院に送れるようになります。



マイナンバーカードで便利になりました

タクシーの補助を受けられるマイタク制度でもマイナンバーで支払いができるようになりました。母子健康手帳、検診記録、ワクチン接種記録もネットで確認できます。保育園入園申請もインターネットで出来るように準備中です。
※今年4月から郵便局でもマイナンバーの申請ができるようになりました。



交通資源を5Gで結ぶと高齢者の移動の足を機能的に運用できます。タクシーやバスを最適に運行する事で、乗車率を上げて、運行効率を改善すれば乗客にもタクシー・バス会社にとっても有効です。利用したい方が乗車場所と降車場所を入力すれば、タクシーやデマンドバスが迎えに行きます。
※相乗りで利用すれば、ひとり当たりの運賃負担も安くなり、全員がお得です。

マイナンバーカード

46箇所
の
手続き用の
端末設置

普及へ郵便局協力

マイナンバー制度の浸透を図ろうと、前橋市日本郵便は21日、市内の郵便局全6カ所に個人番号カードの取得手続きが可能なタブレット端末を設置すると発表した。23日から利用できる。

内閣府が全国の自治体に貸与している端末で、郵便局に設置するのは全国で初めて。

市は昨年行っている「ネット環境がない人に郵便局でカードの取得手続きをしてみよう」という普及を兼ねた試みで、端末からマイナンバー制度の個人向けサイト「マイポータル」にもアクセスできる。端末の使い方はパンフレットも配布している。

山本市長 石からタブレット端末を受け取る

ICTによる自動化が働き手不足を解消します

企業にとっての人手不足は深刻です。しかし、様々な分野でICTによる無人化実験が進んでいます。これによって労働力不足が改善されれば、生産性の向上につながり、所得の改善につながります。



共用オフィス
競争激化

テレワーク
10万人なるか?

「柔軟な仕事場」企業容認で
首都圏に続々開業

1 テレワークによって
東京に出ている人材が
前橋に戻ってきます。

東京で満員電車で揺られる勤務から、ふるさとのテレワークオフィスや、古民家で仕事をする時代が必ずやって来ます。前橋や赤城山に暮らしながらテレワークで働けるのです。働き方改革と地方創生を同時に実現させるアイデアです。

2 障がい者の在宅勤務
や仕事の可能が
広がります。

通勤や集団の中での業務が苦手な方にとって、テレワークという働き方は、大きな(新しい)可能性を生み出すでしょう。デザインやプログラム業務など、テレワークによって「いつでも、どこでもできる仕事」は今後の働き方にたくさんのメリットをもたらしてくれるはずです。

3 街中の空きビルを
シェアオフィスとして
再生するチャンスです。

福岡市ではシェアオフィスと起業支援によって新しい企業が生まれています。スローシティ赤城にも5Gの通信環境があれば豊かな自然環境とエネルギーによってデータ産業が立地できるはずですよ。

赤城シリコンマウンテン構想とは

赤城の最大の恵みは「データ産業の立地」というビジョンです。もちろん、現段階ではビジョンというよりも夢に近いものです。“赤城シリコンマウンテン構想”とはカリフォルニアのシリコンバレーからとったネーミングです。GoogleやAppleのような新しい価値を生み出していこうという夢です。コンピューターの利用だけではありません。肉製品の真空保冷方式やキュウリの栽培管理システムだっって新しい価値だと言えます。新しい価値を生み、企業を育てる赤城シリコンマウンテン構想はまだ一歩を踏み出したばかりです。

その可能性のひとつに「災害時でも安定しているエネルギーが近接する事」が挙げられます。送電リスクの無いエネルギーの地産という条件は、まさに赤城に当てはまります。他にも働く場所の居心地の良さや、地盤がしっかりして災害のリスクの少ない事なども含め、赤城山はそれにふさわしい地域だと確信しています。ここから赤城山シリコンマウンテン構想は出発するのです。

5GやICTにより前橋に新しい価値をつくるためにも、ぜひ皆様のお力を貸してください。

スローシティ赤城ならではの
豊かな自然環境のもと、
多様な生き方や暮らしを実現する

- 企業、データセンターの集積 (ICT企業・人材の一大拠点に)
- テレワーク等の働き方改革推進
- ICT人材の教育及び地元供給 (前橋ICTアカデミア構想)

赤城シリコンマウンテン構想

スローシティ×5Gで前橋らしい多様な働き方をつくる



前橋の優位性

- 防災 (自然災害が少ない)
- 生活環境 (医療、教育、食、自然等)
- 電力供給力
- 地理

後援会ニュース

第12回マニフェスト大賞において優秀賞を受賞

少し前の話になってしまいますが、私の政策をまとめた冊子“まえばしindex”が第12回マニフェスト大賞にノミネートされました。応募総数、過去最多の2,597件の中で、“まえばしindex”は優秀マニフェスト推進賞(首長部門)を受賞することができました。(※詳しくは下記URLもしくはQRコードを読み込んでご確認ください。)

「政治や政策、地域課題をわかりやすく解説することで、政治の信頼につながることを期待される」との講評をいただいております。政治を志した時から実践している、積極的な情報公開と情報の共有化が実を結んだひとつの形であり、嬉しい気持ちでいっぱいです。今後も、皆様にわかりやすく、興味を持っていただけるような市政の発信に努めて参ります。

— 追伸 —

現在、“まえばしIndex VOL.3”を執筆中です。完成に合わせて出版記念会の開催等も検討しております。その際はあらためてご案内差し上げますので、ふるってご参加下さい。



マニフェスト大賞とは・・・

地方自治体の議会・首長等や地域主権を支える市民等の、優れた活動を募集し、表彰するもの。地方創生を推進する方々の意欲向上を期するとともに、優れた取り組みが広く知られ互いに競うようにまちづくりを進めることを目的としている。



ホームページ <http://www.local-manifesto.jp/manifestoaward/>

至誠の会 会長 永田 智彦

「前橋に住んでいる」と誇らしく言える街であって欲しい。東京のようにある必要はないと思います。朝目覚めた時からくたくたに疲れ果てて眠るまで、頭の中にあるのは、ただ“前橋”だけです。

すべての価値判断の基準は“前橋のために”です。いつも大きな声で語り、鞆にぎっしり資料を詰め込み走り回っています。どんな小さなことでも“めぶく”に感動し、前橋を変えることに苦闘しています。こんなに頑張っているリーダーを応援せずにはいられません。山本龍とは、そんな人だと思います。

山本龍を支えて下さる皆様、日頃のご支援に心より感謝申し上げます。“ありがとうございます”至誠の会は山本龍を支え、励まし、勇気を与えています。引き続きのご協力、ご支援をお願い申し上げます。



山本龍後援会 会長 宮内 禎一

群馬県と長野県の県境の草津温泉に生まれた少年は、総社町出身の恩師に連れられて、たくさんの夢と希望を抱きつつ、前橋へと移り住みました。

それから約40年。前橋市長に就任し、現在2期目を迎えております。政治が国民の信頼を失い、若者の政治離れが進み、選挙の低投票率が懸念されている現代だからこそ、真なる政治の大切さを示し、認識してもらう必要があると強く感じております。

長年の懸案であった日赤病院もついに移転の時期を迎え、生命を大切にする前橋の新たなシンボルとしての活躍が期待されています。さらに、上武道路の4車線化、渋滞緩和、日本一の道の駅の建設と市長の熱意に感謝申し上げます。

皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



山本龍 政党支部活動支援団体

「至誠の会」入会のお願い

課題が山積する前橋市政に政治生命をかけて取り組むという山本市長の政治活動を側面から支援しております。本趣旨にご賛同頂ける皆様に、ぜひご入会賜りたくご案内申し上げます。

会費：月額 3,000 円(年額 36,000 円)
詳細は後援会事務局までお問い合わせ下さい。

山本龍後援会事務所

〒371-0022
前橋市千代田町2丁目7-19 ユーアイ井上ビル2階
TEL: 027-219-1005 FAX: 027-219-1006
HP: <http://www.yamaryu.net/>